

Training for Early Intervention in Psychosis

精神病早期介入の実践のための トレーニングセミナー

～英国における具体的な経験と方法から学ぶ～

近年、精神病的疾患をはじめ精神疾患に対する早期介入 (Early Intervention) の臨床実践が国際的に盛んになり成果をあげています。疾患早期からの支援・治療の必要性を裏付ける根拠や具体的な技術も急速に発展しつつあります。

今後の我が国における早期支援・早期治療の実践を質的に高め、広げていくには臨床スタッフ個人々の早期支援・治療の技術向上が不可欠となります。

本セミナーでは、Early Intervention の臨床サービスが公的に普及している英国から 2 名の著名な専門家を招き、早期の相談・支援・治療に関する臨床技術について研修を行います。早期介入サービスにおいて不可欠なトリアージ、アセスメント、ケースマネジメント、再発予防、家族支援、就労支援、訪問アプローチなどに関する具体的な実践技術を学びます。



Jo Smith, PhD

イングランド国立精神保健研究所
早期介入プログラム国家プロジェクト責任者
英国ウォセスター州 Early Intervention &
Recovery 部門臨床心理責任者



Paul French, PhD

イングランド国立精神保健研究所
早期介入プログラム国家プロジェクト委員
英国ボルトン・サルフォード・トラフォード地区
精神保健 NHS トラスト 副所長

主催

平成20年度 厚生労働科学研究費補助金・こころの健康科学研究事業

思春期精神病理の疫学と精神疾患の早期介入方策に関する研究 (代表者: 岡崎祐士、東京都立松沢病院)

厚生労働省 平成20年度障害者保健福祉推進事業

精神的困難を抱える思春期児童への早期からの啓発・相談・支援策の開発事業: 精神疾患への移行と慢性化防止 (代表者: 田崎耕太郎、社会福祉法人カメリア)

協賛 東京都立松沢病院 / (財) 東京都医学研究機構 東京都精神医学総合研究所 / 三重県立こころの医療センター

求資あいさつ

江副 聡 (厚生労働省 障害保健福祉部 精神・障害保健課)

主催者開会あいさつ

岡崎 祐士 (東京都立松沢病院)

【15日】司会

西田 淳志 (東京都精神医学総合研究所)

野中 猛 (日本福祉大学)

【16日】司会

針間 博彦 (東京都立松沢病院)

伊勢 田堯 (東京都立松沢病院)

※ 同時通訳あり

※ 参加者には早期介入研修用教材を当日配布いたします。

平成 21 年

3月15日(日) - 16日(月) 両日 9:30 - 17:30

横浜カメリアホスピタル 1 階会議室

〒241-0003 神奈川県横浜市旭区白根町 920 番地

※ JR 横浜線鴨居駅から横浜市営バスで 10 分 (白山高校前下車)

<http://www.camellia-yokohama.jp/>

【募集定員】30名

現在早期支援の実践に取り組んでいる精神保健専門職、または今後早期支援の実践に取り組む予定のある精神保健専門職、特にコメディカルスタッフ (心理士、精神保健福祉士、看護師、作業療法士等)

【参加費】無料

ただし、同時通訳用レシーバーの使用および翻訳資料を希望される方は、実費 6000 円を頂戴いたします。また、15 日の研修会終了後、同会場にて行われる懇親会に参加される方は、懇親会実費 5000 円を頂戴いたします。

【参加申込方法】

当案内チラシ、またはポスターとともにお送りいたしました「早期支援技術研修会参加応募書類」に必要な事項をご記入いただき、Fax にて以下の連絡先までお送りください。

【申込先 fax】0957-50-1225

大村椿の森学園 研修会事務局 (担当: 續)

【申込締切】2月11日

※ 参加希望者数多数の場合は、参加希望理由等に基づき事務局にて選考させていただきます。参加の可否については、2月17日までに事務局からメールまたは Fax にてご連絡させていただきます。

【お問合せ】

0957-48-5678 大村椿の森学園 (担当: 續・久保)